

田舎暮らしを体験しよう! 冬のスローライフモニターツアー in 仙北

2月12日から、団塊の世代や田舎暮らしに興味のある方を対象に、2泊3日のスローライフモニターツアー（主催：（社）田沢湖観光協会）が実施されました。

昨年の秋に続き、今年度2回目となったこのツアーには、抽選で選ばれたご夫婦など14名（東京、神奈川、静岡、長野、山梨、大阪）が参加しました。

初日は、田沢湖駅で歓迎のあいさつと記念撮影を行い、さっそく田沢湖畔のハーブガーデン輝湖に移動しました。田沢湖を眺めながら昼食、オリエンテーション、移住者による成功談などが行われました。今回は冬のツアーとあって、参加者の皆さんは寒い積雪の多い秋田の冬を楽しみにしていたようですが、この日は気温も高く、積雪もまばらで、ちょっと拍子抜けしたような感じでした。

自己紹介などが終わると、参加者はすぐに打ち解け、初日は予定どおり3軒の空き家を見学しました。参加者からは「ちょっと大きすぎる」との声が多かったようです。この日は乳頭温泉郷の鶴の湯温泉に宿泊。

2日目は、朝から鶴の湯の散策路をかんじきウォークで山の宿までゆっくり1時間ほど歩きました。思ったより、本格的な体験メニューに参加者は次第に本気モード。「もっと遊び感覚だと思っていたが、意外と疲れた」など、とても満足した様子でした。

お昼はみそたんぼ作りを体験し、焼きたてを頬ばりました。午後からは、秋田内陸線に乗車し、角館へ移動。武家屋敷を散策したり、岩橋家で冬がたりを聴いたりしました。この日の宿泊先は西木温泉クリオン。

ちょっと早めにチェックインし、夕食を食べた後、角館の火振りかまくらを見学に行きました。ちょっと雨が降り出しましたが、気にする様子もなく、参加者は実際に火振り体験をしたり、ステージインタビューに対応したりと最後の打ち上げ花火まで堪能しました。

最終日はお隣の大仙市へ移動し、秀よし鈴木酒造の酒蔵を見学しました。参加者は仕込みなどの工程説明をひとつとおり聞いた後、試飲コーナーで秋田のお酒をたしなみ、おいしいを連呼。おみやげに一升購入された方もいました。

最後は、角館駅前蔵でお別れ会を行いました。参加者からは、3日間のツアーに関する感想やアンケート調査で満足度などを伺いました。

総体的には、2日目の夜から多少雨模様となりましたが、全メニューを予定どおり行うことができました。参加者はどの体験メニューにも積極的に取り組み、仙北市の魅力を肌で体感しておりました。この機会を通じて、仙北市への関心が高まり、やがては、定住へのきっかけづくりになることを願います。

